





# あなとこ、こなたとこ 地域の身近な 歴史スポット ⑩

これは豊臣秀吉がすでに三十六町を一里と定めたもの、それを家康、秀忠が引継いで実行にうつしたものです。その道路整備と一里塚などは重臣で土木工事の権威者であった大久保石見守長安に総監督者として任命しました。この一里塚の考えは中



青梅街道と蚕糸の森公園

蚕糸の森公園附近にあった一里塚については文政年間(一八二〇年頃)に出版された「武蔵名所図絵」とい



西ヶ原の一里塚

その証拠に現在都内に完全な姿で残されているのは北区滝の川の西ヶ原という処が唯一のもので、道路のほぼ真ん中当りにあって十メートル四方くらいの土盛の上に榎が植えられて、江戸時代の道路交通史の貴重な研究資料として史蹟の指定をうけ保存されています。一里塚の処には



区役所前のサイカチの木(手前の木)

原田 弘氏  
杉並郷土史会会長・(元)日本歴史学会会員・杉並区文化財保護指導員・日本ペンクラブ会員

♡お仲間になりませんが♡

グループ名	由記益子の会
練習日	毎週第2、第4火曜日 午後1時~4時
講師名	斉藤 由記
代表者(連絡先)	えのもと たかこ 榎本 孝子 03 (3313) 8855
ひとこと	自分の器を、自分の手で・・・

次号151号は  
11月20日  
発行予定です

## 高円寺村の一里塚

原田 弘

昔、蚕糸の森公園の処に一里塚があったと言われています。一里塚とは江戸時代の初めから主要街道に道路距離基準点として一里ごとに土盛した塚を築いたものです。

国魏の時代に始まったのを真似したといわれています。青梅街道には、高円寺村の次の一里塚として荻窪の四面道の八丁(地名)寄りの地点に築かれていたが本来は日本橋を基点とし各五街道に築かれたもの、従って甲州街道は官道として今の下高井戸一丁目附近にあったそうで、その道標の礎石が戦前まであったと言われています。丁度高井戸宿が設けられていた場所です。

う本によると、高円寺村の一里塚とし、すでに榎も枯れ、その朽木の跡すらわからないという原型をまったく留めないくらい荒廃していたと記されています。きっと全国的に築かれていた塚の管理は難しかったのではないかと思います。

お茶屋などがあり旅人が休息したり馬糞などの場所にもなっていました。なお、区役所の前にサイカチの木が三世が植わっていますが、ここは高円寺村と荻窪村の丁度中程にあたり半里塚ともいえる休憩地点だったと思います。

では、松ノ木小学校の数ある取り組みの中からいくつかを紹介します。

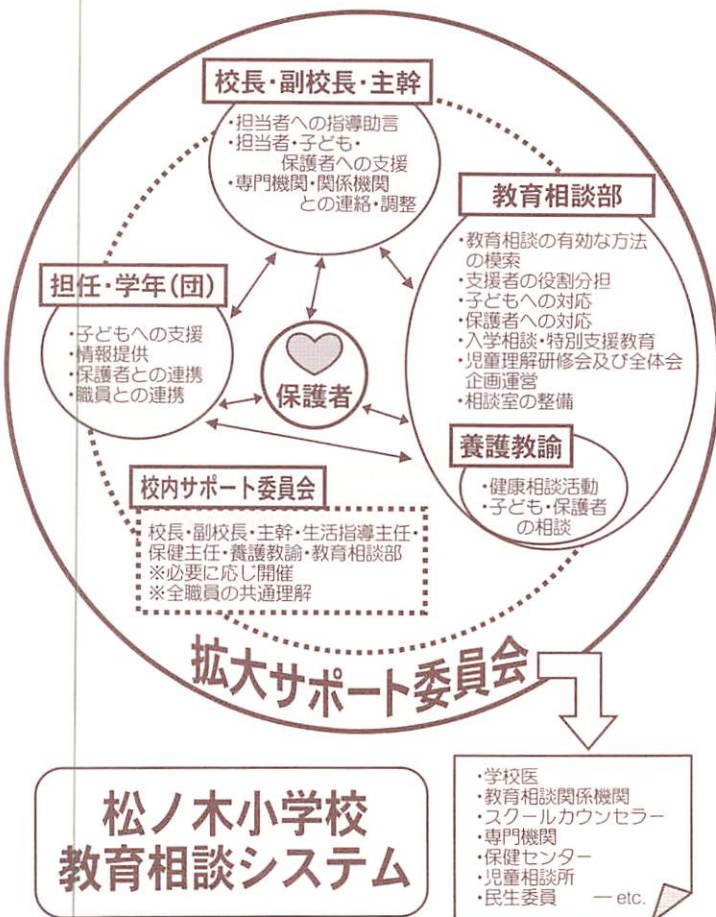


松ノ木小学校校舎

世の中には、隠れた名品といわれるものが数多くあります。都会の真中にありながら、田舎の雰囲気と人間関係をいまだに保っているのが、松ノ木小学校の地域の方々です。教職員の中には、「松ノ木小は都会のオアシス」と言う者もいます。まさに、隠れた名品小学校であると自負しています。

まずは、「赤ちゃんとのふれあい授業」です。この取り組みは、TBSテレビで放送されたり、「あかちゃん教室」にきたよ」という題名で、いのちのえほんシリーズとして岩崎書店から出版されたりしました。これは、地域子育てネットワーク事業の一環として行っているものです。4年生の児童が、その3学期から5年生の1月まで、約1年間にわたって赤ちゃんの成長を学習するものです。学校に来た赤ちゃんを目の前にして「抱き方」「おむつ替え」「離乳食作り」を体験します。この体験を通して、子ども達は「命の尊さ」を、母親は「子育ての自信」を、スタッフは「地域でのつながりの重要性」を実感します。

また、特別支援教育のモデル校として、教育相談活動や特別支援のための校内サポート委員会や拡大サポート委員会を設置して、学校を挙げて一人ひとりの学びを大切にしています。そのために、学生ボランティアを積極的に活用して個に応じた学習ができるような体制を作っています。さらに、子ども達の安心安全のための取り組みを行っています。今年度は5月27日の土曜日の午前中を使い、全校児童とともに、地域安全マップ作りをしました。当日は小雨の中



での実施でしたが、学校・子ども・保護者・地域の方々・松ノ木パトロール隊・関係機関と連携して多くの方々に協力をいただきたまいました。この結果を地域安全マップにまとめ、6月5日に発表集会を実施しました。マップ作りは、安心安全の第一歩です。「自分の身は自分で守る」ことを意識できる子ども達にしていきます。

この他にも、6年生のキャリア教育の一環として、第一線で働いている方々から直接話を聞く機会や歯科衛生士による全校児童への歯磨き指導、夏休みの補習教室・土曜日学校等多くの取り組みが行われています。これらは、全て、子ども達にとって「学びを保障する」ためのものです。児童・教職員・保護者・地域の



「赤ちゃんとのふれあい授業」TVのひとつ

がスクール  
12  
地域を根ざして、地域を育む。地域を育む。地域を育む。杉並区立松ノ木小学校

方々とともに、松ノ木の未来を担う宝物の成長を温かくそして厳しく見守っていくことを考えています。